



2015

京都混声合唱団定期演奏会

F. P. Schubert

Deutsche Messe D. 872

J. Brahms

Nänie OP. 82

F. Liszt

Missa Choralis

寺山修司／山本直純
田園、わが愛

2015.1.31(Sat.) 14:00
京都市呉竹文化センター

主催／京都混声合唱団
後援／京都市
京都市芸術文化協会

ご挨拶

寒さ厳しい折、私たち京都混声合唱団の演奏会にご来場いただきまして、まことに有難うございます。本日の演奏会は、二十三年もの永きに渡りご指導いただきました蔵田裕行先生の指揮による最後の演奏会となります。1992年のハイドンのオラトリオ「天地創造」に始まり、ハイドンのオラトリオ「四季」、ヘンデルの「メサイア」、バッハの「ロ短調ミサ」等々の大曲を熱心にご指導いただきましたことは、忘れることの出来ない貴重な経験となり、感謝の思いでいっぱいです。

本日のプログラムはそういった大曲の間に取り上げてまいりました小曲ではありますが、蔵田先生の心に留まり、又の機会の演奏会に取り組むべく温めてこられた、心が熱くなる曲、気持ちの引き締まる曲をプログラムにしました。先生の思いに応えるべく、これらの曲に心をこめて歌います。

京都混声合唱団は、これからも合唱に精進し、向上するよう努力を重ねてまいりますので、温かいご支援を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

平成27年1月31日

京都混声合唱団

プログラム

第一部

F. P. シューベルト 作曲

ドイツ・ミサ D. 872

J. ブラームス 作曲

ネーニエ（哀悼歌） OP. 82

————— 休憩 —————

第二部

F. リスト 作曲

ミサ・コラリス

————— 休憩 —————

第三部

寺山修司 作詞／山本直純 作曲

田園、わが愛

京混を去るにあたって

先日私が京混の指揮者となってから23年が経過していると委員長から聞かされ、もうそんなに経っていたのかと驚いた。ウィーン留学時代ウィーンアカデミー室内合唱団のメンバーとしてアン・デア劇場で歌っていたが、帰国後はコーラスと関わりを持つことはなかった。京都芸大に就任早々合唱の授業を持つように言われたが固くお断りした。大勢の前で喋るのは咽喉によくないという今にして思えば幼稚な思い込みからであった。その後も2, 3の合唱団からの要請はあったが全てお断りしていた。大学での教育活動のほかは、オペラと演奏会に限った演奏活動に打ち込んでいたからである。しかしある時京都混声合唱団の委員の方3人の訪問を受けた。青山政雄先生の後を継いで京混を指導してほしいということであった。京混と云えば今年創立90周年を迎える、日本でも最も長い歴史を誇る由緒ある合唱団である。そしてその創設者は東京芸大の先輩達である。更に私はそれまで何度か京混の演奏会でソリストを務めていた。しかも京都音楽短期大学時代にお世話になった尊敬する青山先生の後を受け継ぐということできずがに無下にお断りするわけにはいかなかった。ついに禁を破って合唱指導をお引き受けすることになった。その後は未知の世界への挑戦である。昔オーケストラ奏者としての経験はあるとはいえ永らく歌一筋に生きてきた人間にとっては京混の方針である京響と提携しての大曲主義はかなりの重圧であったが、「天地創造」に始まり「四季」「ロ短調ミサ」「メサイア」等など大曲への挑戦は得難い経験であり大きな宝物となった。23年の年月の間私と共に歩んでこられた方も多い反面、当然ながら多くのメンバーの入れ替わりもあった。懐かしい思い出も枚挙に暇がない。

今日の舞台が思い出の最後のページを飾ることになるが万感の思いを込めて振らせていただく。私の後を継ぐ小玉晃君は私の生徒で演奏家として高い資質を備えている。安心して後を任せたい。これまでの京混へのご支援に感謝すると共に新生京都混声合唱団への変わらぬご支援をお願い致します。

(蔵田裕行)

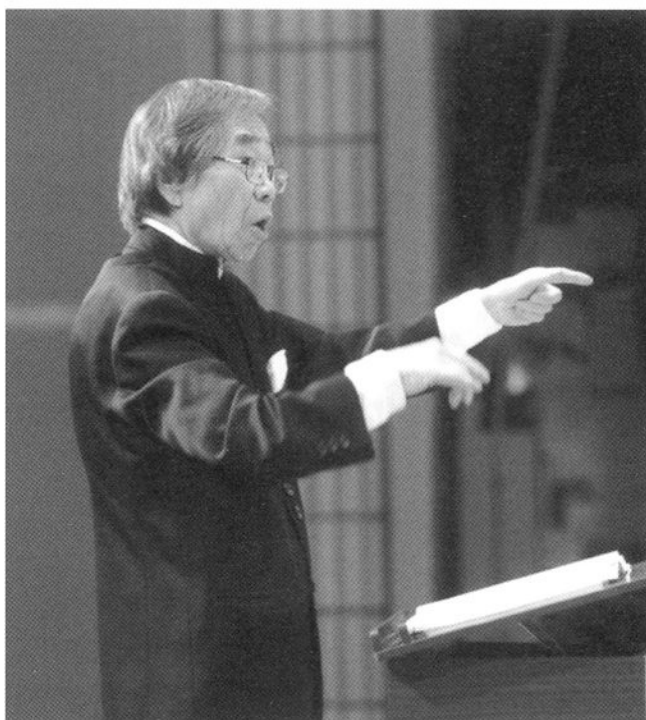
蔵田裕行指揮での主な演奏記録

＝ 京都市交響楽団の伴奏による演奏会 ＝

- '92 ハイドン <オラトリオ 天地創造>
- '94 ドヴォルザーク <レクイエム>
- '96 ハイドン <オラトリオ 四季>
- '98 ロッシーニ <小ミサ ソレムニス>
- '00 ヘンデル <メサイア>
- '05 バッハ <ロ短調ミサ>
- '10 ヴィヴァルディ <グローリア>/
モーツァルト <レクイエム>

その他

- フォーレ <レクイエム>
- デュルフレ <レクイエム>
- プッチーニ <ミサ・ディ・グローリア>
- グノー <聖チェチーリア荘厳ミサ曲>
- シューベルト <ミサ曲 変イ長調>
- モーツァルト <ヴェスペレ> <ミサ・
ブレビス> など



楽曲解説

ドイツ・ミサ (作曲：F. P. Schubert)

ミサ曲とは、カトリック教会の礼拝であるミサ（聖餐式）で歌われる祈りの聖歌であり、ラテン語の歌詞で歌うという約束があります。

この曲はヨハン・フィリップ・ノイマンが自由に書き下ろしたドイツ語の歌詞にシューベルトが作曲した作品なので、これまでカトリック教会のミサで歌うことは禁じられていましたが、抒情性と美しいハーモニーがコンサート作品として広く一般に支持されてきました。そして今では、この「ドイツ・ミサ」曲は讃美歌の第2編（日本基督教団出版）に収録されています。

ネーニエ（哀悼歌） (作曲：J. Brahms)

ブラームスが、友人である画家のフォイエルバッハ氏が亡くなった時、シラーの詩をもとに管弦楽伴奏付き合唱曲として作曲し、追悼のため、その友人の母親に献呈しました。

「美しいものも死は避けられない」という普遍的なテーマをもとに、死んだ妻を迎えに行くオルフェウスの話、恋人アドニスを守れなかったアフロディテの嘆きやトロイ戦の勇者アキレウスの死を悲しむ女神ティトスの話など、ギリシャ神話を例に、命の儚さを哀悼する言葉が並んでいます。滅び行くものを嘆き讃えるかのように、神々しく格調高いものが感じられます。なお、この曲は短調ではなく長調で書かれました。

ミサ・コラリス (作曲：F. Liszt)

この曲は、リストが聖職者の資格をあたえられた54歳の時作曲されました。

出だしのキリエはグレゴリオ聖歌を源とする旋律に、ロマン派的な美しい旋律をシンボリックに活用。クレドは信徒たちが心を合わせる様子を表すためユニゾンで始まり、途中のアダージョの部分からソプラノを下降音階にするなど、曲全体を通して巧みな転調が随所でみられます。

サンクトスとベネディクトスは神秘的な至福のうちに、最終章のアニュエス・デイは悲劇的に、深く祈りをこめて歌うことをリストは求めたとされています。余談ですが、初演はリストの望んだシステーナ礼拝堂ではなく、ウクライナのリヴォフで演奏されました。

(今吉洋子 団員)

田園、わが愛 (作詞：寺山修司 作曲：山本直純)

寺山修司作詞、山本直純作曲になる「田園、わが愛」は東京混声合唱団のために作られた曲である。私はこの曲を東京芸大卒業後師事していた東混の指揮者田中信昭氏から、何時か機会があったらこれをやってみたらどうだと楽譜を頂いた。寺山修司の平易で詩情溢れる詩と一見豪放磊落ながら山本直純のこれも平易で細やかな詩情に満ちた作風が見事にマッチして優しさ溢れる合唱曲となっている。故郷を離れ都会に出た青年とその帰りを待ちわびる少女という設定だが、冒頭の「もうふるさとは歌うまい」の言葉になぜかとても心惹かれる。近年心ならずも故郷を奪われた人々を思うせいだ。次に来る「故郷は歌うに余り近すぎる」は室生犀星の「故郷は遠きにありて思ふもの」の比喻だろうか。だとするといかにも才人寺山修司らしいと思う。全8曲からなる合唱曲だが第6曲の男声合唱「仕事の歌」は当合唱団の編成上の都合により省かせていただいた。ア・カペラの曲が多く決して易しくはないが、時に演歌調も混じったりして実に親しみやすい合唱曲となっている。特に終曲「我が田園」の「みのれ林檎よわが愛」の旋律は何時までも心を捉えて離さない。わが師田中信昭氏から頂いた「田園、わが愛」を私の京混での最後のステージにかけられることを嬉しく思っている。

(蔵田裕行)

プロフィール



蔵田 裕行◇指揮 *Hiroyuki Kurata*

京都市立音楽短期大学卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科独唱専攻修了。オーストリア政府給費留学生としてウィーンに留学。ウィーン国立音楽大学オペラ科、リート・オラトリオ科首席卒業。最優秀賞受賞。在欧中、ウィーンアカデミー室内合唱団員として活躍したほか、1976年ウィーン音楽祭、オーストリア初演ハイドン作曲「オルフェとエウリディーチェ」にてソリストとしてジョン・サザーランド、ニコライ・ゲッダと共演。帰国後はリサイタル、オペラ、オラトリオと多方面にわたって活躍するほか、1968年～2001年京都市立芸術大学での教育活動により数多くの優秀な人材を育成した。1996年～2000年同大学音楽学部長。1987年「藤堂音楽褒賞」、2001年「京都市文化功労者」。NHK 京都文化センター講師。京都市立芸術大学名誉教授。公益社団法人関西二期会理事長。日本シューベルト協会会長。財団法人東京二期会理事。日本オペラ連盟理事。公益財団法人青山財団理事。1991年より京都混声合唱団常任指揮者。



三森 尚子◇オルガン *Naoko Mitsumori*

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。洗足学園大学音楽学部エッガー教授によるピアノマスタークラス修了。ピアノを山田淳子、下村和子、マックス・エッガーの各氏に師事。同志社女子大学学芸学部音楽学科嘱託講師、兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師として勤務する傍ら、ピアニストとしてリサイタル、協奏曲、室内楽、伴奏等に国内外で活躍している。その一方で、1991年～94年、神戸松蔭女子学院大学教会音楽コースに在籍、修了直後の半年間、同大学チャペルオルガニスト不在期間の代理を務める。パイプオルガンを鈴木雅明、ウルリッヒ・ペーメ（ライブツィヒ・トーマス教会オルガニスト）の各氏に師事。国際オルガン講習会では、歴史的銘器での修了演奏等の奏者に選ばれる。リサイタル、協奏曲、モーツァルト室内管弦楽団通奏低音奏者、京都市立芸術大学管弦楽団客演オルガニスト、合唱団との共演等の他、香港文化中心コンサートホール主催の演奏会に招かれたり、イギリス・アーディングライ・カレッジ・チャペル、ロンドンの複数の教会でリサイタルを依頼される等、オルガニストとしても国内外で活動している。日本キリスト教団高槻日吉台教会音楽主任兼オルガニスト。



宮北 昌子◇ピアノ *Shoko Miyakita*

京都市立堀川高校音楽科（現・京都市立京都堀川音楽高校）を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院マスタークラスにて、S・ペルティカローリ氏に師事。サロンコンサート、室内楽、伴奏などの演奏活動を展開、特に声楽の伴奏においては、横田浩和氏のレッスンピアニストを8年努める。ピアノを山田淳子、岩淵洋子、マックス・エッガーの各氏に、チェンバロを春山操氏に師事。近年、B・ベクテレフ、K・ゲキチ氏両氏の指導を受ける。男声合唱団 *Eleisons* ピアニスト、1988年より京都混声合唱団ピアニスト。



藤 美千代◇ヴォイストレーナー *Michiyo Fuji*

同志社大学文学部英文学科卒業。3年半の会社勤務を経て、京都市立芸術大学音楽学部声楽専修に進学、1998年卒業。第9回 P. I. A. JAPAN 音楽コンクール・ドイツリート部門銀賞。その後、歌曲研究会ソワレの会における主催コンサート等に於いて、ドイツ歌曲、フランス歌曲、日本歌曲、キャバレーソングに至るまで、近年150曲以上の幅広いレパートリーを発表してきた。また関西二期会主催「ドイツ歌曲の流れ」Vol.24、Vol.25に出演。好評を博す。京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会京都支部「プロムナードコンサート」第28回、29回、31回に、他にも演奏会多数出演。またアマチュア時代より多くの合唱音楽に携わり、殊に宗教音楽に造詣が深い。声楽は蔵田裕行、故・手島孝教、歌曲解釈を益子明美、日本歌曲を関定子、フランス歌曲を奈良ゆみの各氏に師事。関西二期会準会員。山田音楽院 声楽講師。2005年より京都混声合唱団ヴォイストレーナー。

京都混声合唱団

1925年頃、京都の音楽家たちによって芽吹き、翌1926年、京都在住の「同声会」（東京音楽学校同窓会）メンバーに音楽愛好家が加わって正式に発足。1947年、人文学園合唱団、京都市民合唱団と合同し、新生・京都混声合唱団として再スタート。創立時は音楽の専門教育を受けた者の集団だったが、戦後は本格的にアマチュア合唱団としての組織づくりを始め、現在に至る。1991年には常任指揮者として蔵田裕行（現関西二期会理事長）を迎え、創立以来取り組んでいる宗教大曲の演奏を中心にしながら、2009年にはオペラの舞台にも参加するなど活動の幅を広げてきた。団員の年齢は20歳から80歳を超えるものまでと幅広い。2月より小玉晃を新常任指揮者に迎え、今年は大きな歴史の節目の年となる。

合唱出演者 ★…ヴォイストレーナー

◆ソプラノ◆

浅田 五十鈴
一向 智香子
今吉 洋子
岩城 直子
大濱 由美子
品川 紘子
惣脇 美奈子
南村 好美
林 くに子
藤 美千代 ★

堀 美耶子
松岡 祐子
間籐 厚子
吉田 紀子

◆アルト◆

板井 文子
岩室 博子
梅影 圭子
倉橋 鈴子
佐野 真由子
鈴木 恵子
千代 芙紗子
寺田 綾乃
徳島 美都子
長野 悦子

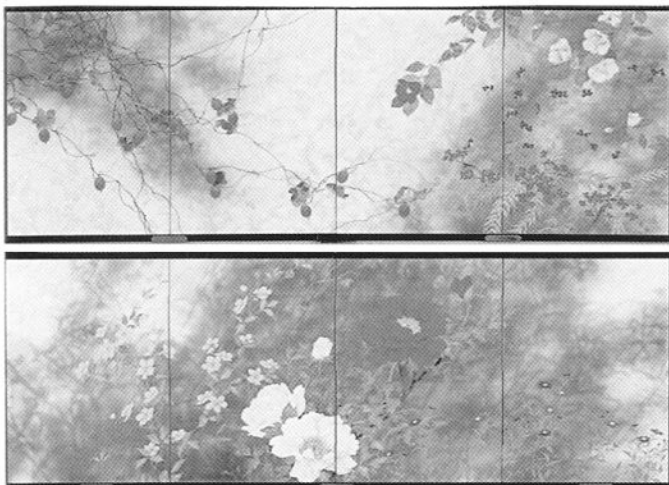
難波 淳美
野口 育
萩原 日出子
橋本 静
久木 玲子
藤井 玲子
松崎 洋子
松村 美咲

◆テノール◆

岩室 史英
桑山 晃一
篠原 修一
宮武 恒夫

◆バス◆

伊勢 典夫
糸岡 晃
桂 京造
近藤 靖
田中 宏一
葉谷 守
早川 亮太
平松 利信
別所 高志
吉川 俊哉



ART
kei
co.,ltd

アート・kei 株式会社

美術作品 制作販売

代表取締役

佐々木 經二

〒607-8466 京都市山科区上山桜谷1-2-301
tel, fax : 075-582-1358

❁ 祇園店

京・東山区祇園町南側
075・525・2131

❁ 堺町店

京・中京区堺町通御池下ル
075・212・1959

❁ 高島屋店

高島屋京都店5階喫茶
075・221・8811

京
甘
味
処

月
々
瀨

www.tsukigase.jp



BeOne SALON
SOTOKAWA

特許取得・新発想のカット技術ヘアリセッターで
つむじが割れる・前髪が分かれるなどのお悩みを解消します

HPは

ビーワンサロンそとかわ **検索**

髪と地肌を傷めない安心安全な美容室
tel.075-314-2008

〒604-8824 京都市中京区壬生高樋町 65
(四条中新道下ル 200m 西側ガレージ奥)
open 9:00~18:00
定休日 毎週月曜日・第2日曜日・第3火曜日

男声合唱団 エレイソンス

E l e i s o n s

団員募集

合唱が好きで、楽しんでいける仲間を、随時募集しています。

- 入団資格：(1) 男性であること (2) お酒好きであること
- 練習：隔週土曜日 18:30~20:30
カトリック西陣教会 (今出川新町下ルすぐ)
- お問い合わせ：五斗 進 090-7552-2561
- E-mail : gotosusum@mac.com

詳しくは Web で!

Eleisons

検索



<http://www.eleisons.org>

旬彩 酒房 酔心

四条烏丸店

四条烏丸東南角
FTスクエアビルB1F(IFみずほ銀行)
Tel 075(223)1101
【営業時間】17:00~24:00(L.O.23:20)

味ごころ

御池酔心

本店

烏丸御池東南角
アーバネックス御池ビルB1F
Tel 075(223)6600
【営業時間】17:00~23:30(L.O.23:00)

各種ご宴会は、まゆずみグループで!!

料理11品+飲放「華はな」コースがオススメ★

酔心四条烏丸店・御池酔心本店 掘りごたつ個室完備!!



SINCE
1925

京都混声合唱団

一緒に歌いませんか?

- ※初心者には適宜指導します
- ※入団オーディションはありません
- 入団費 1000 円 (学生無料) / 月団費 3500 円 (学生 1000 円)
- 練習時間：毎週金曜 19:00~21:15 (18:30 より発声練習)
- 練習場所：京都府薬剤師会館 2 階ホール (東大路五条上ル東側)

宗教大曲を中心に歌い続けて 90 年。
ハイクオリティーな音楽づくりを目指しながらも、
家庭的な雰囲気が持ち味です。
ぜひ一緒に歌いましょう!

団員数は現在約 50 名。
学生から 80 代まで、年齢も職業もさまざまです。

次に歌うのは、この曲です

「ドイツ・レクイエム」

Ein deutsches Requiem Op.45

ブラームス作曲



◆ 練習見学大歓迎! ◆

090-1226-1717


<http://kyou-kon.jp>

(京都混声合唱団)

mail : info2@kyou-kon.jp



詳細は web で
京都混声合唱団



KYOTO
ONSEN
2015